

学生のための  
男女共同参画  
ワールド・カフェ

PART 4

# 100人 男子会×女子会!

学生だけの本音ミーティング in とやま

【報告】

日時: 平成27年11月7日(土)10:00~12:00

場所: 富山県民共生センター サンフォルテ (富山県富山市)

主催: 文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課

共催: NPO 法人ファザーリング・ジャパン

協力: 大学コンソーシアム富山、独立行政法人国立女性教育会館 (NVEC)

後援: 内閣府男女共同参画局



# はじめに

平成 27 年 11 月 7 日（土）、富山県富山市にて学生のための男女共同参画ワールド・カフェ「100人男子会 × 女子会（だんじょかい）！～学生だけの本音ミーティング in とやま～」をファザリング全国フォーラム in とやまの分科会として開催しました。当日は多くの大学生、短期大学生、高等専門学校生の男女が集い、活発な本音ベースの話し合いが行われました。

このワールド・カフェは、文部科学省における男女共同参画社会の形成に向けた取組のひとつです。男女共同参画社会を実現するためには、固定的性別役割分担意識にとらわれず男女共に多様な選択が可能となるよう、男女共同参画の視点に立ったキャリア教育を推進することが必要となります。男女の働き方

や家庭生活に関する現状を知り、将来の「生き方」や「働き方」、「男女が共に活躍できる社会」について学生同士が対話によって考え、学ぶ機会を提供することを目的としてこの取組を実施しました。これまで文部科学省が主催した3回の取組をきっかけとして、全国各地で男女共同参画に関係するワールド・カフェの実践が普及しつつあります。

本報告書では、4回目となる今回のワールド・カフェの様子をお伝えします。この報告書を参考に、さらにこの取組が広がり、多くの方に男女共同参画社会について考える機会を得ていただくとともに、対話によりお互いから学ぶ手法をキャリア教育に活用していただければ幸いです。

## PROGRAM

### オープニング

- ・主催者代表の挨拶
- ・ゲストコメンテーターの紹介
- ・ファシリテーター自己紹介
- ・目的とスケジュール確認
- ・2マス自己紹介
- ・個人ワーク
- ・グループ共有

### ミニミニ講義

### ワールド カフェ導入

各々の「私の未来想像シート」を作成し、「問い 1」について話し合います。

### 第1ラウンド

「私の未来想像シート」を元に、「問い 2」について話し合います。

01

## ワールド・カフェとは？

ワールド・カフェとは小グループで席替えを繰り返しながら議論を深める話し合いの手法です。あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られます。

## ゲストコメンテーター

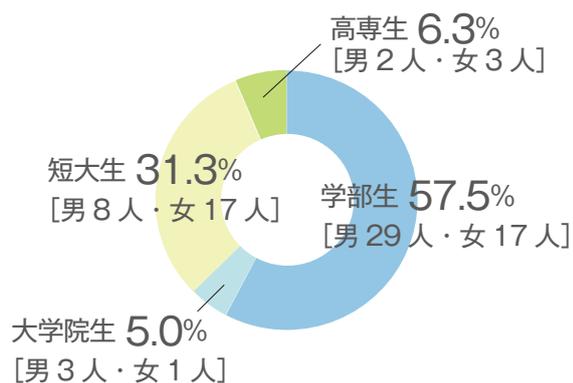


### 萩原 なつ子

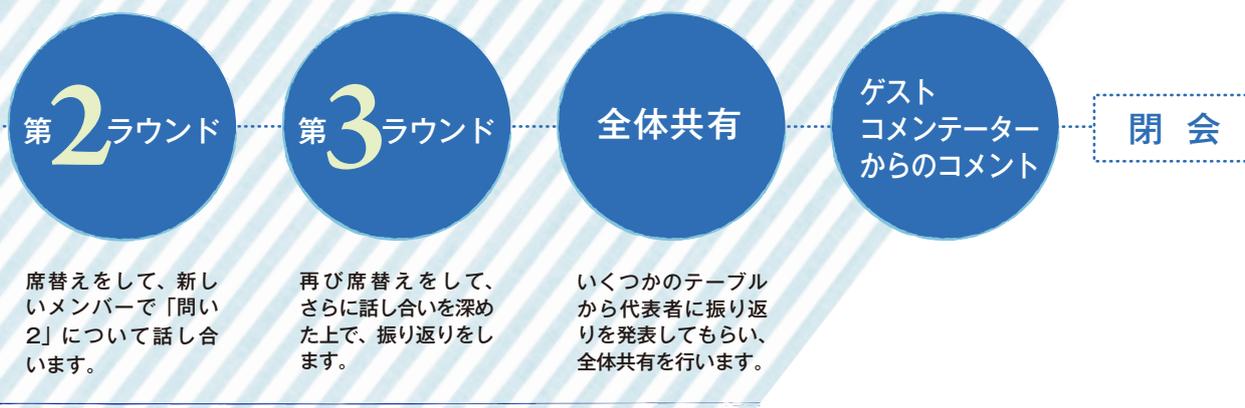
立教大学大学院  
21世紀社会デザイン研究科教授  
認定特定非営利活動法人  
日本NPOセンター副代表理事

内閣府「男女共同参画推進連携会議」議員。前文部科学省「中央教育審議会生涯学習分科会」委員。大学で教鞭をとる傍ら、市民参加型の様々なワークショップに関わっており、広範なネットワークを生かして、ユニークで斬新なイベントを仕掛けている。

[参加者について]



参加者 **80**人 [男 42人・女 38人]



### ゲストコメンテーター



徳倉 康之

株式会社ファミリーエ  
代表取締役社長  
NPO法人  
ファザーリング・ジャパン 理事

約 10 年間大手日用雑貨メーカー在職中、2 カ月の育児休暇取得を機に、FJ (ファザーリング・ジャパン) 会員を経て FJ 事務局に入局。事務局長として主に法人会員担当、企業との協働案件・講演・イベントのプロデュース担当。内閣府男女共同参画連携推進会議有識者議員、内閣府子ども・子育て会議委員。

### ファシリテーター



古瀬 正也

古瀬ワークショップデザイン事務所  
代表  
NPO 法人ぱぼとままになるまえに  
理事

2010 年、全国 47 都道府県でワールド・カフェを開催し、約 1200 名が参加。2013 年に修士論文「ワールド・カフェ・デザインの可能性」を執筆し、立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科博士前期課程修了。社会デザイン学修士 (MBA)。現在は、フリーランスのファシリテーターとして活動中。

# Opening

オープニングでゲストの先生や本日の流れを紹介。  
2マスシートを用いて自己紹介に入ります。

## オープニング

### 主催者の挨拶



### ゲストコメンテーターの紹介



萩原なつ子先生と  
徳倉康之さんのご紹介です。

### ファシリテーター自己紹介



ファシリテータの古瀬さんが  
自己紹介と本日の目的と流れを  
紹介します。

### 目的とスケジュール確認

本日の目的

1. 男女共同参画社会について知る。
2. 男女の考え方の違いや共通点を理解する。
3. お互いの理想の未来の実現に向けて気づきを得る。



03

## 2マス自己紹介



2マス自己紹介のはじまりです。  
紙に一本線を書いて2マス作り、  
2つキーワードを書きます。  
上に“私の最近のホットニュース”  
下は“今の気分とか気持ち”



各自、1分間で書いた後、シートを見せながら、  
1人1分ずつ自己紹介します。



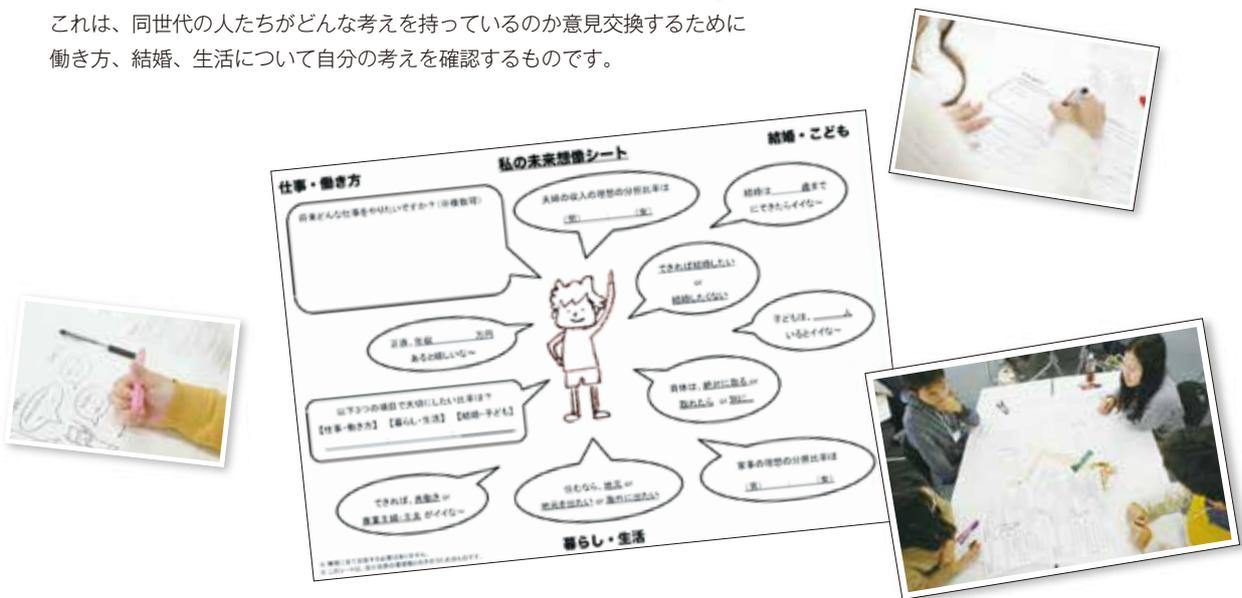
全て紹介し終わったら  
拍手をして終わります。



ワークシートを使って個人ワーク。  
その後、グループ共有に入ります。

## 個人ワーク

ここから個人ワークに入ります。それぞれでまず、「私の未来想像シート」に記入します。これは、同世代の人たちがどんな考えを持っているのか意見交換するために働き方、結婚、生活について自分の考えを確認するものです。



## グループ共有

ここで、問い1のお題を開けます。



### 問い1

男女でどのような違いや  
共通点がありますか？



お互いに書いたシートを  
見せあいながら、どんな共通点があるか、  
どんな違いがあるか、グループで話し合います。



お互い自由に質問など  
しながら進めます。



共有が終わりました。  
次はミニミニ講義！



# ミニミニ 講義

講師：萩原 なつ子氏

立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授  
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事



## ▼男女共同参画社会実現への問題点は？

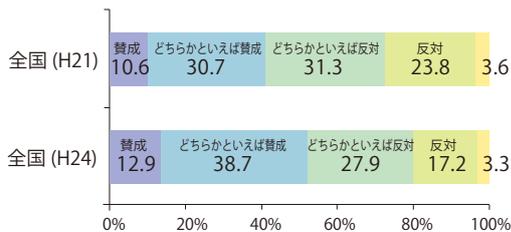
毎年 3 月 8 日は国際女性デーですが、その日に向けて、国連事務総長がメッセージを出します。今年のメッセージは「人類の 50% が潜在能力をフルに発揮できないままで世界が目標を 100% 達成することなどありえません。女性の能力を引き出せて初めて、私たちはすべての人の未来を確保できるのです」というものです。今日のワークショップでは皆さんの未来を考えることと、男女共同参画について理解を深めることを目的としていますので、このメッセージを最初にお出ししました。

「男女共同社会参画基本法」を知っている方どのくらいですか？（挙手）ほとんどの方が手が上がりました。ありがとうございます。「男女共同参画社会基本法」には 5 つの柱があります。それは「男女の人権の尊重、社会における制度又は慣行についての配慮、政策等の立案及び決定への共同参画、家庭生活における活動と他の活動の両立、国際的協調」です。

では、男女共同参画社会ってどういう社会なのか？「固定的性別役割分担意識をなくしていく」ということが一つ。そして、「人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会」これは、私らしく生きられる社会をつくっていくということですね。そして、もう一つが、「ひとりひとりが個性と能力を発揮することによる、多様性に富んだ活力ある社会」ということです。要するに男性女性共に、また多様な性を持っている人たちも含めて、自分らしく生きていける社会をつくっていくのが目的なんです。けれども、男女の不平等を感じている女性が多いという調査結果があります。家庭でも不平等を感じているという割合が、女性が男性の 2 倍になっています。ここに固定的な性別役割分担意識が表れているかもしれません。

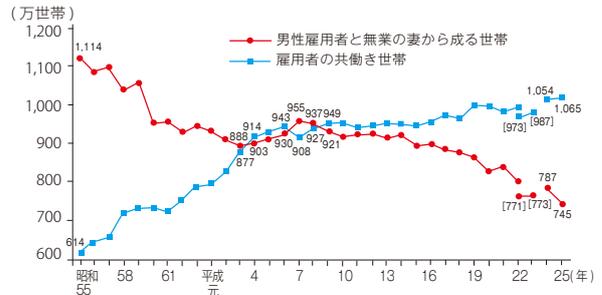
今、日本では共働き世帯の方が圧倒的に多いのですが、20代、30代で辞める女性が多いのです。グラフで見る M 字型ですね。男性の場合は辞めるということがほとんどないのでグラフは台形ですが、女性の場合は辞めてしまうケースがよくありま

【図 1】「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について



出典 男女共同参画に関する世論調査（内閣府）

【図 2】共働き等世帯数の推移（全国）



備考 1. 昭和 55 年から平成 13 年までは総務庁「労働力調査特別調査」（各年 2 月。ただし、昭和 55 年から 57 年は各年 3 月）、14 年以降は総務省「労働力調査（詳細集計）」（年平均）より作成。「労働力調査特別調査」と「労働力調査（詳細集計）」とは、調査方法、調査月等が相違することから、時系列比較には注意を要する。  
2. 「男性雇用者と無業の妻から成る世帯」とは、夫が非農林業雇用者で妻が非就業者（非労働力人口及び完全失業者）の世帯。  
3. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。  
4. 平成 22 年及び 23 年の [ ] 内の実数は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。  
出典 内閣府「平成 26 年版男女共同参画白書」



す。その理由の第 1 位が出産です。第一子を出産した後に辞めてしまう、辞めざるを得ないという女性がまだまだ多いです。

## ▼ワークライフバランスを考える

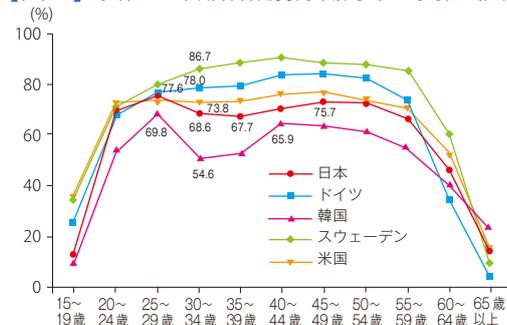
本当は働き続けたいけれど、働き続けられない。そこに潜む問題の一つに、日本の男性の家事育児労働時間が圧倒的に少ないことがあげられています。データで見ると一日 67 分です。これは妻が無業であろうが、有業であろうが変わりません。男性の家事育児への参加が非常に少ないというところが、女性の仕事と家庭の両立が難しいということにつながっているようです。

実は昨日、内閣府で 20 代、30 代の男性たちと一緒にワークショップをしました。そこで出た意見は、「本当は育児休暇も取りたいし、もっと家事育児にも参加したい、けどそれができない状況にまだある」というものでした。その理由は

男性の長時間労働ですね。これも固定的な性別役割分担意識の表れで、「やっぱり男性は仕事第一だ」と 60 時間以上の残業している 20 代、30 代の男性が多いのです。そうすると家事育児をやりたくてもなかなかできないですよ。そこで内閣府では「ひとつ働き方を変えてみよう」という「カエル! ジャパン」というキャンペーンをやっています。「カエル! ジャパン」については、ぜひみなさんもホームページをみてください。

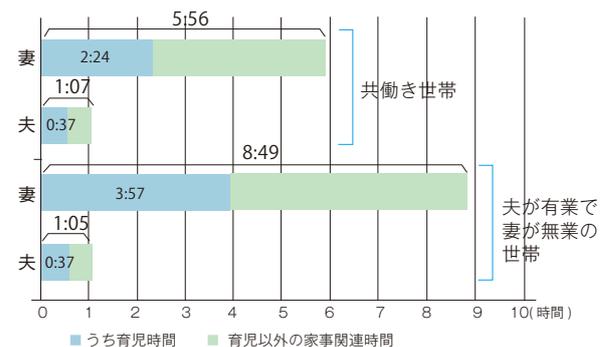
男性の意識改革が非常に重要だということで、文部科学省では 4 年前から、男性のための男女共同参画を進めています。その第 1 回目は、文部科学省の講堂での大学生を対象とした「100 人男子会」です。ファザーリング・ジャパンの安藤さんと私がコメンテーターやゲスト講師になって参加いたしました。そこで、安藤さんと私が驚いたのが、「専業主婦になってもいいという男性どのくらいいますか?」という質問に、8 割の男性が手を挙げたのです。専業主婦が大変なのはわかっているんだけど、「男性が専業主婦をするということも人生の選択肢の中にあってもいいんじゃないか」という理由でした。

【図 3】女性の年齢階級別労働力率の変化(国際比較)



備考 1. 「労働力率」は、15 歳以上人口に占める労働力人口(就業者+完全失業者)の割合。  
 2. 米国の「15~19 歳」は、「16~19 歳」  
 3. 日本は総務省「労働力調査(基本集計)」(平成 24 年)その他の国は ILO「LABORSTA」、ILOSTAT」より作成。  
 4. 日本は 2012(平成 24)年、その他の国は 2010(平成 22)年の数値(ただし、ドイツの 65 歳以上は 2008(平成 20)年)。  
 出典 内閣府「平成 25 年版男女共同参画白書」

【図 4】6 歳未満の子を持つ妻・夫の家事関連時間(週全体)



※「家事関連時間」は、「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計  
 出典 総務省統計局「社会生活基本調査」より作成

## ▼自分の生き方、働き方、未来を考える。

私のモットーに「パラレルキャリアの勧め」というのがあります。これから皆さんいろんな仕事を目指すと思うんです。私は今、立教大学の教授をしています、その他に NPO の理事や評議員とか 3 つも 4 つも別の仕事をしています。このように一つだけじゃなくて複数のいろんな顔を持つというのも、これからの人生設計の中には重要なんじゃないでしょうか。シングルモルトの人生もいいけれど、いろんなものを組み合わせるカクテル人生もいいものです。皆さんにも一つだけじゃなくていろんな顔を持っていただきたいなと思います。

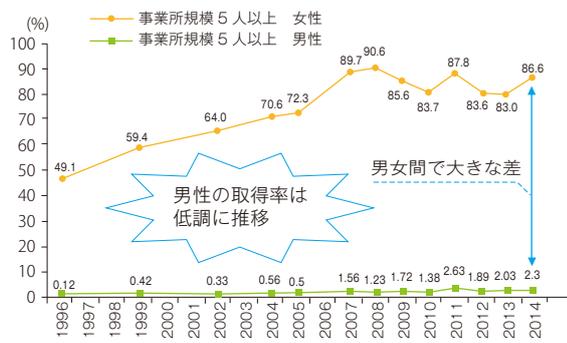
それから、私の生き方を変えたと言、というのを紹介します。私は大学の英文科を卒業したあと広告代理店に勤めました。結婚することになり、退職しました。広告代理店にいた際に実感したのが、会社の男性の働き方が長時間労働で異常だと思ったんです。30 数年前ですが、家にも帰れない状況

になっていました。これはおかしいと、男性も自分らしく生きてないんじゃないかと。そこで、男性も女性も自分らしく生きるにはどうしたらいいのかということを考えるためにもう一回大学に戻って学び直しました。その後大学院に行って、いろいろな仕事をして今があります。紆余曲折です。その紆余曲折をスタートする時に、ある方が葉書を下さいました。そこに書かれていた言葉が「鈍行列車の旅も楽しいものよ」というものでした。そのひと言で私の肩の力が抜けたんですね。目的地に行く方法の一つじゃない、いろいろな方法があるということを教えてくださったんです。

今日はそういう固定観念から自由になって自分というものと見つめ合っていただきたい。そして他のお友だちのこともいろいろ考えながら、未来について考えていただければと思います。

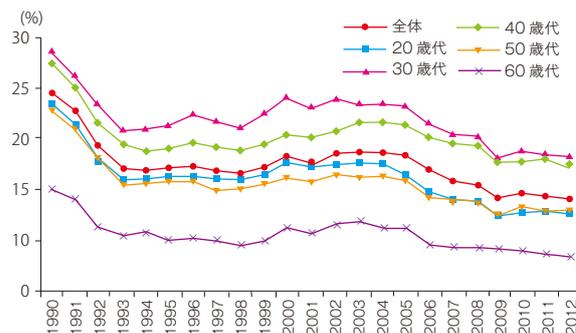


【図 5】 育児休業取得率



備考 1. 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」(2007年以降は厚生労働省「雇用均等基本調査」)により作成  
2. 数値は、調査年の前年度1年間に出生した者のうち、調査年10月1日までに育児休業を開始(申出)した者の割合  
3. 2011年度の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。  
※事業所規模5人以上。

【図 6】 年齢別・就業時間が週 60 時間以上の男性雇用者の割合



資料 総務省「労働力調査」  
※1 数値は、非農業就業者(休業者を除く)総数に占める割合。  
※2 2011年の値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国結果。  
出典 内閣府「平成25年版少子化社会対策白書」

# WorldCafe

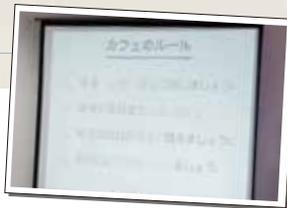
## ワールド・カフェ導入

今回のワールドカフェは、80人が集まり、各4~5名ずつ19個のテーブルに着席。男女混合で話し合った。テーブルには「白えび」や「ます寿し」など富山名物を名付け、話し合いやすいオープンな雰囲気を演出。「男女共同参画」を知るとともに、各自の生き方、働き方について気づきや学びを得ることを目的とした。



今日のワールドカフェは、先ほどご自分で書いていただいたシートを元にし、皆さんで話をしていく、そういうワールド・カフェにしたいと思います。3ラウンドやりますが、1ラウンドごとに席替えをし、できるだけ多くの方と話をしてもらいたいと思います。

今日は、議論ではなく、対話を重視してください。自分の意見を大切にしながら、他の人の見方、視点も大切にしてください。



## 第1ラウンド

各々の「私の未来想像シート」を紹介し、「問い2」について話し合います。

### 問い2

あなたの理想の未来を実現するにはどうしたらいいのでしょうか？

第1ラウンドのはじまりです。テーブルの上の2と書かれた封筒を開け、問い2を取り出します。



ファシリテーターから説明を受け、問いについて話し合いを始めます。



自分で書いた未来想像シートを元に話し合いを進めます。



第1ラウンドが終了です。



# WorldCafe

席替えをして、新しいメンバーで第1ラウンドと同じ「問い2」について話し合います。

## 第2ラウンド

### 問い2

あなたの理想の未来を実現するにはどうしたらいいでしょうか？



席替えをし、第2ラウンドに入ります。一人ホスト役を残し、他は別のテーブルに移動します。



手順をおさらいして第2ラウンドに入ります。



第2ラウンドも同じ問いです。替わったメンバーで話し合います。



名前やシートを共有します。そして、第1ラウンドで印象に残ったことや大切に思ったことを共有します。



模造紙にメモをとってください。共通のメモ帳です。そして、自分の足跡になります。



自由に話し合います。だんだん慣れて、活発に意見を交わします。



第2ラウンドが終了です。



再び席替えをして、テーブルごとに「問い 2」についてさらに話し合いを深めていきます。

# 第3ラウンド

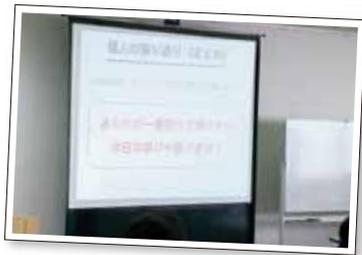
## 問い2 あなたの理想の未来を実現するにはどうしたらいいでしょうか？



# WorldCafe

各人が振り返りシートを用い  
ワールド・カフェの振り返りを行います。

## 振り返り



振り返りの時間となりました。

各人が3ラウンド通して得た学びや気づきを  
ひと言にまとめ、A4の紙に書きます。



白いA4の紙が配布されます。

今回のワールドカフェを通じて、  
自分の中でどんな気づき、学びが  
あったかな？と考えてみてください。



今日、持って帰りたいこと、  
このワールド・カフェを通して  
これからどうするかなど、  
自分の言葉で書きます。



3分間かけて、  
振り返りを行いました。



## 振り返りシートより

人との関わりを  
大事にして  
相手を尊重する

経験を積んで  
やりたいこと  
を見つける

パートナーとの  
相互理解

いろいろな人がいて  
違うことを考えている、  
パートナーと話し合っ  
て未来のことを考えて  
いきたいと思った

人とのつながりを  
大事にする

多角的な考えを持った人  
より直線的な人の方が  
話しやすく分かりやすく  
おもしろい

違いを楽しみ認めあい、  
人との関わりを  
大事にすること

意外と男性と女性の  
意識は変わらない

男性と女性と理想の  
差はあったが、やはり  
個人の考えは  
それぞれ違った

多様な認知、  
価値観

育休に対する男性の  
考え方の違い  
自分の新たな目的

晩婚化とは  
言うけれど

良いパートナーに出会って  
幸せな結婚をするために  
見る目を養います

子育ても仕事も  
やっていきたい



# WorldCafe

テーブルの代表者にまとめを発表してもらい、全体共有を行います。

## 全体共有

僕たちのグループはいろんなことを話しました。育休に対する考えの違いや男性はあまり考えていないことを女性は見ていたり考えたりしてるんだ、とか。考えの違いもあることに気づきました。他人と関わることの大切さやそこからの気づきによる内省もあり、また、関わることで価値観や考えも変わるということも話し合いました。自分の考えをひと言でまとめると「違いを楽しみ、認め合い、人との関わりを大事にすること」ということです。人との関わりは大事だし、楽しいのですが、中には失敗もあります。そんな時は、ポイツと投げ出すんじゃなくて、「ああ自分はここが悪かったなあ」とか「こんな人もあるんだ」と認め合えることで、成長につながると思いました。



島根から来ました。ここで出たのが他者への心遣いや人との関わりが生きていく上で大事だなということです。例えば、世代間の協力もひとつで、自分たちの親世代の協力も仰いでいけるような環境づくりや意識づくりが大事だなと思いました。最後の自分の言葉も「世代間の協力、地域間での協力」なのですが、今は隣の人や誰だか分かっている人がだいぶ減ってきていると思います。昔はマンションでも人とのつき合いがありました。最近は減っています。やはりまわりの人を知ることから始めなければいけないと思い、こういう場にひとり飛び込んで来ました。やはり皆、それぞれ意見が違い、それを聞いて中で自分の意識も変わっていきます。自分の意見も相手に影響があると思うので、そうやって自分から関わっていくことで、変えていくことが大事なんだなと思いました。



私たちのグループは、出会いや人生のパートナーを見つけるための人脈の話など、結婚について大事なことを話しました。具体的には、家事、お金ということが話題に上がりました。例えば、家事の負担をどうしたら減らせるかとかという話もしました。そして、いろんなことをするためには、お金が大事だなと思いました。それから出会いを増やすために、自分から積極的にいろんなイベントに行ったり人脈を大切にしたり、人と関わるチャンスをなくさないようにしようということをお話しました。最後に私の意見ですが、いいパートナーに出会うためには見る目を養わなければならないと思いました。



このグループでは、主に男女が出会うということについて話をしました。僕はバイトやサークルなど出会いが多過ぎて、親の世代なら仕事場とかお見合いとか、逆に選択肢が狭くてその方が良かったんじゃないかとか。他には子育ても仕事もやっていきたい、人とのつながりが大事なんだ、という話をしました。僕が一番思ったことは、参加者に富山出身の人が多く、地元に残りたいという指向が意外と強いことです。ただ、富山の企業に勤めても、海外赴任とか東京転勤とかあると思うんです。そこをどうするのか。このように実際、結婚してみたらこんなはずじゃなかったのに、ということも出てくると思います。そこをどうしていくのか。そして、安心できる社会を作れるのかということに関しても課題があると思いました。



私たちは、まず未来想像シートを書いたと思うんですが、私の場合、将来のビジョンがここにくるまで明確になっていませんでした。就きたい職業はあったんですが、将来どのくらい稼いで、というのはなく。でも皆さんと話し合っ、いざこのシート書きはじめたら、意外と書くことができ、私自身が自分の将来のビジョンを書けているということに驚きを感じました。この班ではビジョンのゴールが結婚という意見がとて多く、結婚するためにはどうするのか、ということになりました。お金を持っていると異性の方がくる。持っていない人よりはお金を持っているの方が頼れるという精神的な安心感があるのでは、と。お金の話にもなりました。



僕らのテーブルでは男女の出会いだけではなく、友人との出会いも大切なんだということをお話しておりました。僕自身の話ですが、仕事も家事もまず気持ちが大事だよ、ということに気づかされました。そして、未来想像シートにあった男女の家事の比率、これはどう考えればいいのか、女性のみなさんに聞きました。どの位やればいいのかと、そしたら「そうじゃない」「そうじゃないよ」って言われたんです。男性は、聞きたくあるんですね。「どこからどこまでやればいいのかよ、教えてください」と。皆さんもそうだと思うんですが、「そうじゃなくてどこからどこまでやるとかじゃなくて、そのやろうとしてくれる気持ちが大事なんだよ」と言われました。自発的に動こうとしていくことが大切なのかな、と今日気づくことができました。ですので男性の方々、ぜひ女性が言う前に動いてくださると女性が満足して下さるのかな、と思うので、ぜひこれを忘れないようにしていただきたいです。



# ゲストコメンテーター からのコメント



**徳倉 康之氏**

株式会社ファミリーエ 代表取締役社長  
NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事

15

自己紹介から始めます。香川県から来ました。結婚したのが 27 歳です。今、36 歳で子ども 3 人います。6 才、4 才の男の子と 1 才の女の子。8 ヶ月、3 ヶ月、3 ヶ月、これは育休を取った期間です。妻は眼科医をしています。妻は専業主婦指向が強かったのですが、私と結婚しまして、バリキャリを地で行くようなお医者さんになっている。でも本人はそんなに仕事続けるつもりじゃなかった。

今日はいろんな話をしましたね。出会いの話、お金の話など。皆さんにはこれから就職があります。実はこのホワイトボードに書いた図の大枠のところライフというのがあります。皆さんは、これまで仕事や職業を選んで、そこから年収がいくらであるか、どの位働き続けるのか、子どもは何人産むのかなどと、足し算で考えてきたと思うのです。伝えたいのは、自分がどんなライフ、どんな人生をおくりたいかを考え、そこから仕事や結婚、子どもを持つか、と逆算をして考えていくといふのではということです。

例えば年収 1000 万円と書いた人もいれば 240 万円の人もいました。家事分担女性 7、男性 3 と書く男性もいました。でも、3 なんて家事をやってないに等しいんです。これはデータにあるんですが、夫がやった家事をどれだけ妻が評価しているか？ 2010 年に一万人からとったアンケートでは、妻の目は厳しくて、男性の 100 やったという自己評価も女性からするとようやく 50 なんです。結婚するまでは気持ちでいいんですよ。でも始まったら気持ちじゃないんです。実際に何をやるかです。例えば、炊事をやって欲しいとか、布団をたたんで欲しいとか、パートナーがどの家事をしてもらいたいかというところをしっかりと押さえていけば、1 でも満足してもらえる。そういうパートナーシップまで実はライフの一部なんだ、ということ伝えたいです。

今日、シートに書きましたね。それは残しておいてください。これからの人生のさまざまな場面で振り返りのシートとして使えるんじゃないかなと思います。さらに、ロールモデルをいろいろ探して、素敵な人生を開いてもらいたいなと思います。



## 萩原 なつ子氏

立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授  
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事

ライフの中にどう仕事を見いだすのか、ということは、実はイギリスのワークライフバランスの定義の中にあるんです。どうしても私たちは仕事と生活というのを天秤にかけてしまいます。そうじゃなくて、どう生きるか？ということですね。

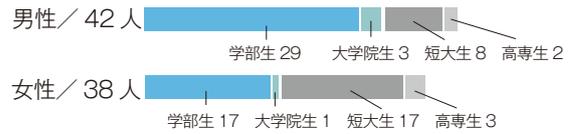
皆さんのコメントの中に「変化」というのがありました。この変化を楽しんでいただきたいと思います。これからの人生、何が起きるかわかりません。私は来年選暦を迎えます。3 度目の成人式なんですけれど、何になろうかといまだに考えています、将来を。皆さんと同じです。それから「安定」って言う言葉もありました。安定というのはチャレンジなくしてありません。いろんなものにチャレンジして頂きたいなと思います。そして、皆さんの10年後にお目にかかった時、どのようになっているか、今から楽しみにしています。今日のこの出会いを大事にさせていただいて、いろんな方に会い、そして、いろんなことにチャレンジしながら、自分の人生を切り拓いて行っていただきたいと思います。今日はありがとうございました。



# 参加者の声

～アンケート・インタビューより～

参加者アンケート回答者について (80人、回収率 100%)



## アンケート>>>

### 男性の声

家事の分担は量で計るより  
気持ちが大事だと気づかされた。

自分自身の今後の生き方について、  
いろいろな人々と話し合う、  
とても貴重な機会になったと思います。

これから、自分の身の  
まわりにいる方々を  
大切にしていこうという  
気持ちが生まれた！

2時間も話せるかと  
思ったけれど、終わってみると  
あっという間だった。

男女の考えの  
違いについて理解が深まった。

このような場にもっと人が来れば、  
物事が変わるきっかけになると思った。

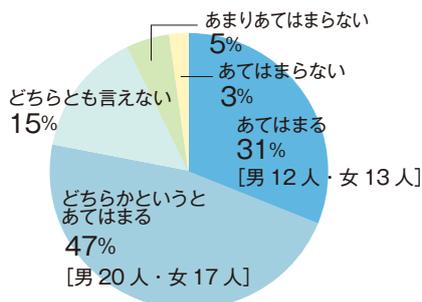
存外、男性と女性で  
考え方の根幹は  
変わらないと感じた。

育休について何も  
知らなかったが、  
その理解が深まった。

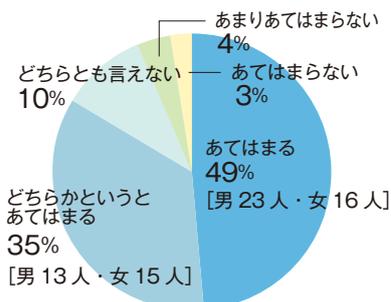
もっと家事に積極的に  
参加しないといけない  
と思いました。

もう少し詳しく  
ゲストコメンテーターの  
話を聞きたかった。

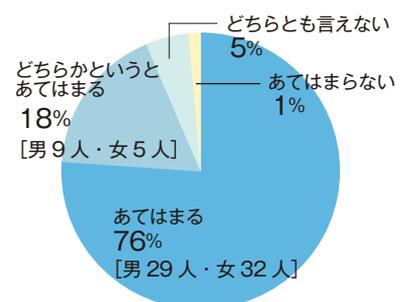
参加前より、自分の未来の生き方・  
働き方のイメージが明確になった。



参加前より、「男女共同参画社会」に  
ついての理解が深まった。



参加前より、多様な考え方  
あることを知った。



## 女性の声

そもそもワールドカフェという手法を知らなかったので、非常に新鮮だった。自分の中で明確でなかった考えが人に助けられながら形になっていく過程が楽しかった。

「自分はこうだからこう」という固定観念を捨てて、互いの意見を共有することが大事だと思った。

やっぱり人とのつながりって大切だと感じた。他人の意見を聞くことも経験になると思った。

地元で育休をとれる環境が重要。

自分の意見をしっかり持とうと思った。

様々な意見を聞き、自分の価値感を見つめ直すきっかけになりました。

多種多様な考えがあり、それを認め合い、協力していく大切さを知りました。

ワールドカフェに初めて参加しましたが、今後、教育現場で活用してみたいと思います。

自分のキャリアデザインを考え直せた。

自分は人見知りだから不安だったけど、参加してよかった！と思える時間でした。すごく楽しかったし、気付きになった。

## インタビュー>>>

—参加してどうでしたか？

ワールド・カフェへの参加は初めてです。参加してみて自分の考え方や違う意見をいろいろ聞けてとても参考になりました。

—参加をして何か変わったことはありますか？

自分がとても甘えていたということがわかりました。わがままな行動を慎み、人とのつながりを大事にしようと思います。



—なぜ参加しましたか？

先生に誘われて自分も人と関わるのが好きなので参加しました。

—参加してみてどうでしたか？

地域を大切にするという島根からきた方の話に感銘を受け、自分も地域を大切にしたいと思いました。また、人同士思いあって、困っている人がいたら助けるなど行動していきたいです。将来社会福祉士を目指しているので、今後に活かせそうです。



—参加してみてどうでしたか？

ふだん、なかなか真面目に話しをする機会がないので、いい機会でした。

家事の男女比を 1:1 という男の人が多く意外でした。



—参加してみてどうでしたか？

いろんな人の話を聞きたかったので、様々な人とたくさん話ができ良かったです。中でも、発言を主体的にする方がいて参考にしたいと思いました。

—なぜ参加しましたか？

先輩に誘われて参加しました。男女共同参画のことは話題だったので参加してみたかったです。

—参加してみてどうでしたか？

自分が意外と古典的な考えの持ち主だと思いました。皆の考え聞いてそれを吸収させていただき、次につなげたいと思いました。



—参加してみてどうでしたか？

自分の意見は女性の意見と近かったです。未来想像シートを書いていた時は、自分だけのことを考えていましたが、ワールド・カフェが終わって相手のことを考えて書きたいなと思いました。





平成 27 年 11 月

文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課

[http://www.mext.go.jp/  
a\\_menu/ikusei/kyoudou/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/index.htm)